

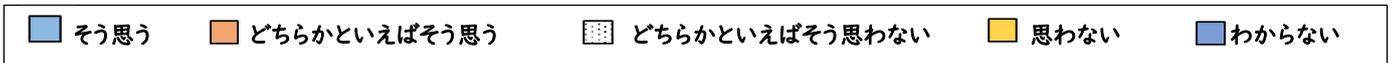
令和6年度「学校教育活動に関するアンケート」アンケート結果のお知らせ

軽暖の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校では令和6年度の王禅寺中央中学校の取組を振り返るために、「学校教育活動に関するアンケート」を実施いたしました。保護者の皆様におかれましては、ご多用の中アンケートにご協力いただきましたことに感謝申し上げます。アンケートの集計結果につきましてご報告いたします。

アンケート12項目について、生徒・保護者は同じ内容で、次の5段階で評価をしています。

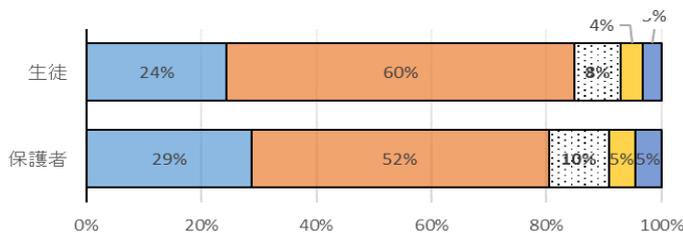


※各設問、生徒への質問は(生)、保護者への質問は(保)で表記しています。

【学習への関心・主体的学習態度の育成】

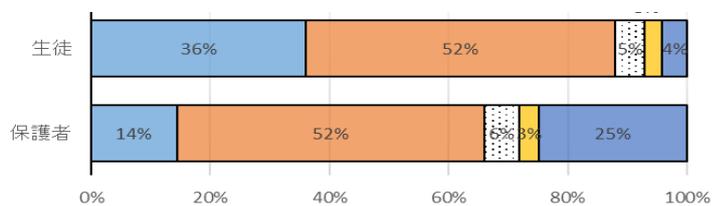
①(生) 授業に意欲的、積極的に取り組んでいる

(保) お子さんは授業に意欲的、積極的に取り組んでいる

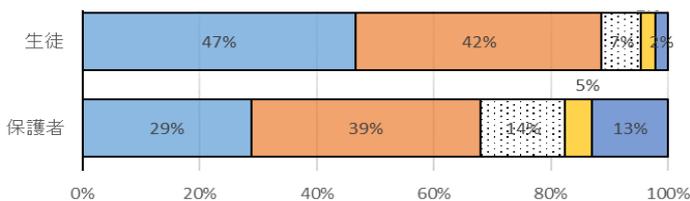


②(生) 先生は、授業を工夫し、わかりやすい授業を行っている

(保) 先生は、授業を工夫し、わかりやすい授業となるように努めている



③(生(保)) GIGA 端末を授業等の学習やその他の活動で有効的に活用している

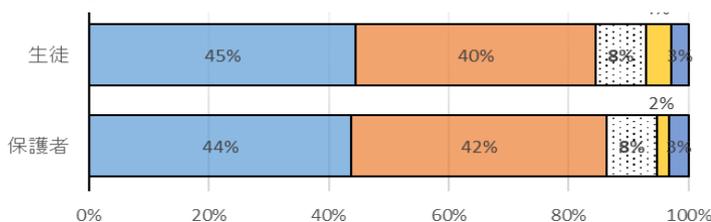


生徒が「わかる」と実感できるような授業づくり、学習目標の実現に向けた指導と適切な評価を目指した学習指導に努めてきました。88%の生徒が「授業は工夫されわかりやすい」と答えています。今後は、妥当性と信頼性のある学習評価を行い、授業や面談などの機会を活用して評価方法や内容について丁寧に説明していきたいと考えます。また、GIGA 端末の有効活用を図り、課題の解決を目指した主体的な学習や、自分の考えを深めたり広げたりできるような活動の充実に努めます。

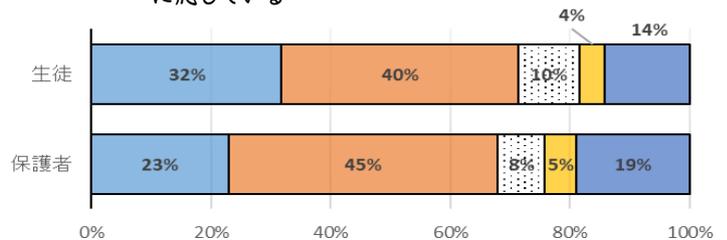
【個に応じた適切な支援教育・教育相談】

④(生) 学校生活が楽しく、充実している

(保) お子さんは、楽しく、充実した学校生活を送っている

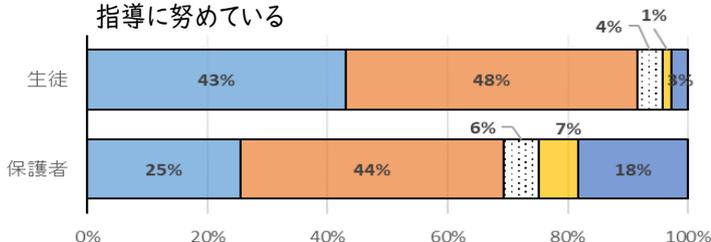


⑤(生(保)) 先生は、生徒の悩みや相談事に対して、適切な相談に応じている



⑥(生) 周りの人に対して思いやり・認め合いの気持ちで接している

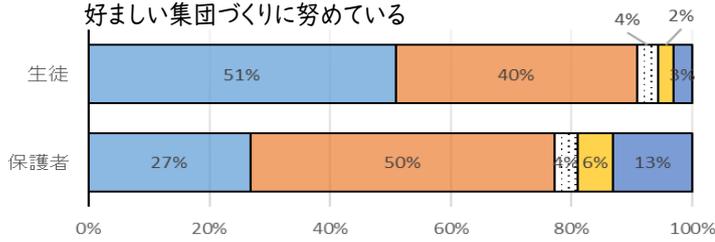
(保) 先生は、生徒が思いやり・認め合いの気持ちをもてるよう指導に努めている



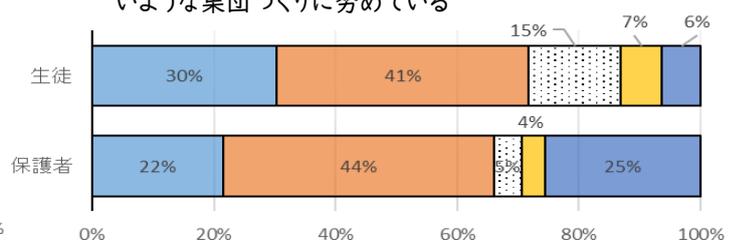
ほとんどの生徒が他者を思いやり認め合う気持ちをもって接していると回答しています。教員の相談しやすさ・対応について生徒は概ね肯定的な回答ですが、否定的な回答が生徒・保護者ともに十数%あり、より丁寧に適切な対応が求められていると捉えます。生徒の困り感を早期にキャッチしたり、相談しやすい雰囲気を作ったりするなど、学校に自分の居場所があると感じられるように努めていきます。

【信頼関係に基づいた集団づくり】

- ⑦ **生** 学校行事や委員会活動、部活動などに積極的に取り組み、皆と協力して活動している
保 先生は、生徒が学校行事や委員会活動、部活動などを通して好ましい集団づくりに努めている



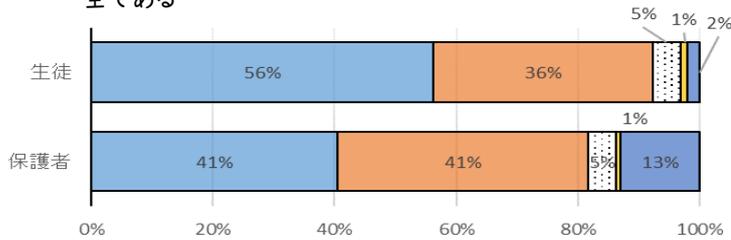
- ⑧ **生** 学年やクラスは、いじめられたり仲間はずれになったりする心配はない
保 お子さんの学年やクラスは、いじめや仲間はずれがないような集団づくりに努めている



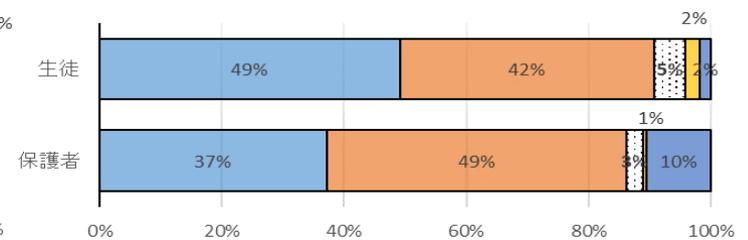
91%の生徒が積極的に学校行事に参加し、自分の役割に責任をもって活動していることがわかります。いじめや仲間外れ等の不安がない生徒は68%で昨年度より向上していますが不安を抱く生徒が一定数います。生徒が主体となって取り組み達成感を得られる学校行事を目指すと共に、豊かな心を育てる教育を推進します。

【健康で案税制の高い環境の創出】

- ⑨ **生** **保** 学校の施設や設備は危険を感じたりすることなく安全である

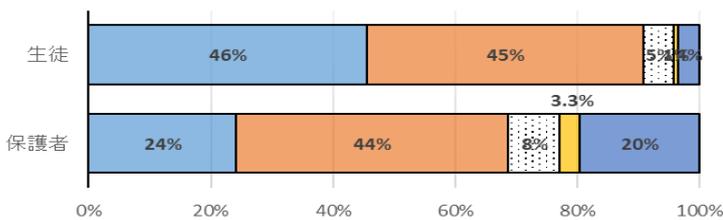


- ⑩ **生** 健康や安全に注意を払って生活をしている
保 生徒や先生は健康や安全に注意を払っている

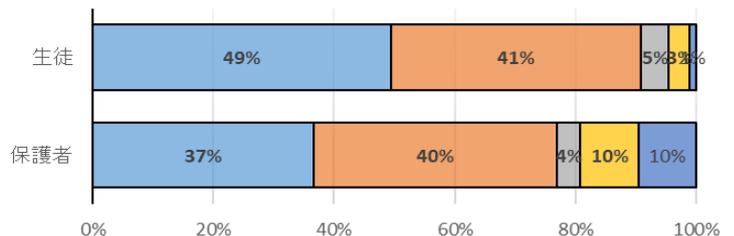


【キャリア在り方生き方教育・進路指導の充実】

- ⑪ **生** 学活や道徳、総合的な学習を通して、自分自身をみつめたり将来の生き方や夢について考えたりする学習を行っている
保 先生は、学活や道徳、総合的な学習を通して、生徒が自分自身をみつめたり、将来の生き方や夢について考える学習を行っている



- ⑫ **生** **保** 個別相談(三者面談や進路相談等)は中学校卒業後の進路選択に役立った



総合的な学習の時間等において、計画的なキャリア在り方教育を実践することができました。今後も、社会の変化を視野に入れ、体験的な活動を取り入れたキャリア在り方教育の充実を図り、自己肯定感・自己有用感が高まり将来の展望を描くことができる生徒の育成を目指していきます。

【全体を通して】

多くの生徒達は落ち着いた学校生活を送り、学習や行事においても意欲的な取り組みが見られました。多くの生徒がどの項目にも肯定的な回答をしております。しかしながら、不安を抱いている生徒やアンケートの各設問に対して低い評価で回答している生徒もおります。生徒一人一人にしっかりと目を向け、個々に対応した支援をしていかなければならないと考えております。次年度においては教員の指導力を高め、教科・学習指導はもとより、心の教育、支援教育、キャリア在り方生き方教育など、現在求められている教育課題に対する取り組みを充実させていきたいと考えております。そして、教職員自らが生徒に対して思いやりの心を持ち、生徒との信頼関係を構築できるように取り組むと同時に、生徒を主体とした諸活動を推進していきたいと考えております。

今年度は保護者の皆様や地域の方々に生徒たちの生き生きした活動を参観していただく機会が増えました。今後も共に生徒達を見守っていただくことができるように参観や活動の場を多く設定していきたいと考えております。今回いただいたご意見を参考にして、次年度に向けてよりよい学校づくりのために改善を図りたいと思います。来年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。